平成30年度 東京都普通交付税の算定結果

✓ **東京都の「財源超過額」：１兆1,687億円**

⇒ **47都道府県で唯一の不交付団体**

「財源超過額」は、
地方交付税を配るための**「国の物差し」**で測った
理論値に過ぎず、実態からかけ離れている

「国の物差し」ではほとんどカウントされない支出

✓ **国の基準を超えて行う独自の対策**

・東京に全国の３割が集中する**待機児童の解消に向けた取組** など

✓ **各自治体特有の対策**

・地下調節池建設等の**都市型災害への備え** など

✓ **標準的な行政サービスを超える取組**

・日本の玄関口としての**東京の観光施策**

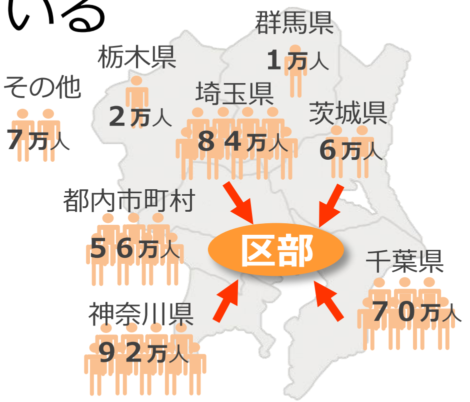
・日本全体に波及効果をもたらす**東京2020大会の開催準備** など

約3,600億円 の支出がカウントされていない

「国の物差し」では適切にカウントされない支出

- 人口や土地価格などの**計測値に上限**が設けられている

	都の実態		上限値
昼間流入人口	**318 万人**	↘	**72 万人**
人口集中地区人口	927 万人	↘	273 万人
土地価格（1㎡当たり）	36.5 万円	↘	15.6 万円



- **大都市の支出を計測するための乗率**が、**年々引き下げ**られている

約6,000億円 の支出が抑制されている